

平成17事業年度

決算報告書

国立大学法人佐賀大学

平成17年度 決算報告書

国立大学法人佐賀大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,616	11,616	-	
施設整備費補助金	712	715	3	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	1,778	5,333	3,555	(注2)
補助金等収入	-	95	95	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	54	53	△1	(注4)
自己収入	15,192	15,689	497	
授業料、入学金及び検定料収入	4,135	4,099	△36	(注5)
附属病院収入	10,899	11,468	569	(注6)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	158	121	△37	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	819	1,175	356	(注8)
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	4	4	(注9)
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	90	90	(注10)
計	30,171	34,773	4,602	
支出				
業務費	21,933	22,330	397	(注11)
教育研究経費	11,421	12,183	762	
診療経費	10,512	10,146	△366	
一般管理費	3,620	2,565	△1,055	
施設整備費	766	769	3	(注12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	-	95	95	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	819	1,102	283	(注14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	3,033	6,585	3,552	(注15)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	30,171	33,447	3,276	
収入-支出	-	1,325	1,325	

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、平成17年度補正予算により一部の事業が行われたため、予算額に比して決算額が3百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算金額に比して決算金額が3,555百万円多額となっております。
- (注3) 予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算金額に比して95百万円決算金額が多額となっております。
- (注4) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、経費の請求段階で予定額を53,970千円としたため、予算金額に比して3万円決算金額が少額となっております。
- (注5) 授業料、入学料及び検定料収入については、平成18年度入学者に係る授業料の前納が少額であったこと及び入学志願者の減少により、予算額に比して決算金額が36百万円少額となっております。
- (注6) 附属病院収入については、病床稼働率の向上、手術件数の増等により予算金額に比して決算金額が569百万円多額となっております。
- (注7) 雑収入については、主として予算段階では雑収入として整理していたものを受託事業として取扱うこととなったため、予算金額に比して決算金額が37百万円少額となっております。
- (注8) 予算段階では予定していなかった国等からの受託研究・事業の獲得に努めたため及び(注7)に示した理由等により予算金額に比して356百万円決算金額が多額となっております。
- (注9) 予算段階では予定していなかった損害賠償金(仮払い含む)の支払が生じたため予算金額に比して4百万円決算金額が多額となっております。
- (注10) 予算段階では目的積立金での執行を予定していなかったため予算金額に比して90百万円決算金額が多額となっております。
- (注11) 業務費については診療経費、一般管理費経費の節減等に努めたため、また、一般管理費に相応する退職手当が予定より少額であったため等の理由により、予算金額に比して決算金額が△397百万円少額となっております。
- (注12) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が3百万円少額となっております。
- (注13) (注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が95百万円多額となっております。
- (注14) (注8)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が283百万円多額となっております。
- (注15) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が3,552百万円多額となっております。